
中央大学大学院 過去問題集

国際情報研究科

2023 年度・2024 年度・2025 年度入試

一般入試

社会人特別入試

行動する知性。



国際情報研究科 修士課程

○印の科目を掲載しています。出題していない場合は掲載しておりません。
 なお、著作物からの引用箇所は、著作権の関係から非公開としております。

研究科	専攻	課程	科目名	入試方式	2023年度	2024年度	2025年度	ページ
国際情報	国際情報	修士	情報法	一般入学試験（秋季）	○			1
国際情報	国際情報	修士	情報法	一般入学試験（春季）				
国際情報	国際情報	修士	情報法	一般入学試験（秋季）		○		2
国際情報	国際情報	修士	情報法	一般入学試験（春季）				
国際情報	国際情報	修士	情報法	一般入学試験（秋季）				
国際情報	国際情報	修士	情報法	一般入学試験（春季）			○	3
国際情報	国際情報	修士	メディア論	一般入学試験（秋季）	○			4
国際情報	国際情報	修士	メディア論	一般入学試験（春季）	○			5
国際情報	国際情報	修士	メディア論	一般入学試験（秋季）		○		6
国際情報	国際情報	修士	メディア論	一般入学試験（春季）		○		7
国際情報	国際情報	修士	メディア論	一般入学試験（秋季）			○	8
国際情報	国際情報	修士	メディア論	一般入学試験（春季）			○	10
国際情報	国際情報	修士	理論情報学	一般入学試験（秋季）				
国際情報	国際情報	修士	理論情報学	一般入学試験（春季）	○			11
国際情報	国際情報	修士	理論情報学	一般入学試験（秋季）		○		15
国際情報	国際情報	修士	理論情報学	一般入学試験（春季）				
国際情報	国際情報	修士	理論情報学	一般入学試験（秋季）				
国際情報	国際情報	修士	理論情報学	一般入学試験（春季）				
国際情報	国際情報	修士	実践情報学	一般入学試験（秋季）				
国際情報	国際情報	修士	実践情報学	一般入学試験（春季）	○			19
国際情報	国際情報	修士	実践情報学	一般入学試験（秋季）		○		20
国際情報	国際情報	修士	実践情報学	一般入学試験（春季）				
国際情報	国際情報	修士	実践情報学	一般入学試験（秋季）				
国際情報	国際情報	修士	実践情報学	一般入学試験（春季）			○	21
国際情報	国際情報	修士	小論文	社会人特別入学試験（秋季）	○			22
国際情報	国際情報	修士	小論文	社会人特別入学試験（春季）	○			23
国際情報	国際情報	修士	小論文	社会人特別入学試験（秋季）		○		24
国際情報	国際情報	修士	小論文	社会人特別入学試験（春季）		○		25
国際情報	国際情報	修士	小論文	社会人特別入学試験（秋季）			○	26
国際情報	国際情報	修士	小論文	社会人特別入学試験（春季）			○	27

2023年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
秋季

科目名
情報法

入試方式
一般入学試験

※問題用紙は2枚、解答用紙は1枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

次の文章を読んで、下記の問に解答しなさい。

以下、本文 32 行（非公開）

出典：平野晋「AI ^{エイ・アイ}の ELSI ^{エルシー}：人工知能の〈倫理的・法的・社会的影響〉と、その研究の必要性」『国際情報学研究』創刊号 131 頁，145-46 頁（2021 年 3 月）（一部修正・強調付加）。

問 1 下線部 (1) について、AI 諸原則やガイドライン等に於いて「人間中心の」という修飾文言が使用されている理由を、筆者は HAL の物語から推知することが出来ると主張している。なぜ HAL の物語から、「人間中心の」という修飾文言が使用されている理由を推知できるのであろうか。あなたの考えを 350 字程度で述べなさい。

問 2 下線部 (2) について、HAL の物語のどの部分が以下の (a) と (b) の 2 点について示唆していると解釈できるであろうか？あなたの考えを、以下 2 点の双方について合計 150 字程度で述べなさい。

(a) 〈制御不可能性〉、及び (b) 〈不透明性〉又は〈ブラック・ボックス問題〉

2024年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士
科目名		
情報法		

実施時期
秋季
入試方式
一般入学試験

※問題用紙は4枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

次の文章を読んで、下記の問題に解答しなさい。

以下、本文 35 行（非公開）

（出典：曾我部真裕「インターネット上の誹謗中傷対策の現状と課題」NBL1226号

（2022.9.15））

問1 下線部①のように筆者が述べている理由として考えられることを100字程度で述べなさい。

問2 下線部②で筆者が「道半ばである」と述べているのはなぜかを説明した上で、筆者のいうマクロの側面の問題にどのように対処すべきかについて論じなさい。

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
春季

科目名
情報法

入試方式
一般入学試験

※問題用紙は2枚、解答用紙は3枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

次の文章を読んで、下記の問に解答しなさい。

以下、本文 46 行（非公開）

出典) 岩隈道洋 DX 時代の人権と規制 中央評論第 320 号 2022 年 7 月

【問題 1】 下線部(1)の筆者の主張の理由として考えられることを 100 字程度で述べなさい。

【問題 2】 下線部(2)の「プロファイリング」が問題となるのはいかなる場合か。筆者の主張を踏まえて 100 字程度で説明しなさい。

【問題 3】 下線部(3)について、日本の個人情報保護法は、プロファイリングに対してどのような規律を設けるべきか。あなたの考えを理由とともに 200 字程度で述べなさい。

2023年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

科目名
メディア論

実施時期
秋季

入試方式
一般入学試験

※問題用紙は1枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

以下の2問ともに解答しなさい。

問1. マスコミが「マスゴミ」と言われるようになった原因について述べるとともに、どうすれば「マスゴミ」から脱却し、真のジャーナリズムが実現できるのかについて述べなさい。

問2. 8年後の2030年において、日本の小学1年生に求められるメディアリテラシーとはどのような内容と考えるか、具体的に論じなさい。

2023年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

科目名
メディア論

実施時期
春季

入試方式
一般入学試験

※問題用紙は1枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

以下の2問ともに解答しなさい。

問1. デジタル時代におけるメディア大激変の状況について、簡単に説明した上で、マスコミ4媒体（ラジオ、テレビ、新聞、雑誌）の生き残り策（あるいは生まれ変わり策）について、事例を紹介しながら述べなさい。

問2. あなたが「高齢者向けのメディアリテラシー教材」を大学院において開発すると仮定する。どのような内容項目を、どのように学ぶのかについて、簡単な企画案を構想しなさい。実現可能性を意識していれば、使用機器の有無、開発コスト、機器操作スキルなどの条件は自由に設定して構わない。

2024年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

科目名
メディア論

実施時期
秋季

入試方式
一般入学試験

※問題用紙は1枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

以下の2問ともに解答しなさい。

- 問1. テレビ番組において、「演出」と「やらせ」はどのように違うのかについて、あなたの考えを述べなさい。
- 問2. スマートフォンの小さな画面で映画を観ても、その映画を「観た」とは言えない、という意見について、あなたの考えを述べなさい。

2024年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

科目名
メディア論

実施時期
春季

入試方式
一般入学試験

※問題用紙は1枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

以下の2問ともに解答しなさい。

問1. 「AI の進化によって、アナウンサーは、いずれ不要になる」という意見について、あなたの考えを述べなさい。

問2. 子どもに何歳からスマートフォンを与えるか、について、あなたの考えを述べなさい。

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
秋季

科目名
メディア論

入試方式
一般入学試験

※問題用紙は2枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

以下の2問ともに解答しなさい。

【問題1】 次の文章を読んで、下記の設問に解答しなさい。

「テレビ離れ」という言葉をよく聞くようになりました。総世帯視聴率（HUT）とは、テレビ放送を録画せずにリアルタイムで見ている世帯の割合を指します。この HUT の比率が、1997 年下期には 71.2% だったのに対し、2023 年上期には 49.2% まで下落しています。また、NHK の番組「紅白歌合戦」の平均視聴率は、1962 年に 80.4% だったのが、2023 年には 31.9% まで落ち込みました。民放のテレビドラマも、1980 年代には番組平均視聴率が 20% を超える作品は多くあったのが、最近では 10% 取ればヒットと言われるようになりました。一方で、コンテンツ制作本数は増加しています。一般社団法人日本映画製作者連盟「日本映画産業統計」によれば、制作された映画作品の数（邦画+洋画）は、1955 年から 2005 年までは年間約 500 本から約 750 本程度で推移していたのが、2013 年から増加し始め、2019 年には 1278 本と映画史上最大の本数となりました。2023 年も 1232 本と、1200 本を超えています。また、NHK と民放のドラマ制作本数も増加しており、1980 年代は年間 20 本で推移していたのが、2023 年には 94 本まで増加しています。

設問（1） 「テレビ離れ」が進んでいる反面、コンテンツ制作本数は増加しているという現象の背景と理由について、あなたの考えを述べなさい。

設問（2） 「テレビ離れ」という問題を抱えるテレビ局は、生き残るためにはどうしたらよいかについて、あなたの考えを述べなさい。

参考文献（いずれのサイトも 2024 年 8 月 20 日確認）

不破雷蔵（2024）「各局とも下落続く...主要テレビ局の複数年にわたる視聴率推移」 (<https://garbagenews.net/archives/2020115.html>)

ビデオリサーチ（2024）「NHK 紅白歌合戦①世帯視聴率」 (https://www.video.co.jp/tvrating/past_tvrating/music/02/nhk-2.html)

一般社団法人日本映画製作者連盟（2024）「日本映画産業統計」 (<https://www.eiren.org/toukei/data.html>)

はると note（2024）「映画・ドラマの本数は増えている？データで見る推移と背景」 (https://note.com/human_tucan2712/n/n807cff6ac1c2)

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
秋季

科目名
メディア論

入試方式
一般入学試験

【問題2】 「メディアリテラシー」について、マス・メディアからの情報発信を前提とした旧来の定義から、SNS による情報発信を前提とした定義が構想されてきた。今後、AI（人工知能）の使用を前提とする定義が構想されるとするならば、どのような内容になるか、あなたの考えを述べなさい。

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
春季

科目名
メディア論

入試方式
一般入学試験

※問題用紙は1枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

以下の2問ともに解答しなさい。

【問題1】

メディアリテラシーという概念が日本に輸入された際に、「メディアリテラシーはマスメディアを批判的に読み解くことだ」と誤解されたために、マスメディアが持つジャーナリズム機能についても大きく誤解されてしまった。とくに、マスメディアが、視聴者、読者にわかりやすく伝えるために、取材してきた情報を取捨選択して簡潔にまとめる作業について、「都合のよい部分だけ切り取っており、偏向報道だ」、「視聴者、読者をだましている」などという批判が起きた。この単純な論理展開は、なぜ間違っているのかについて、あなたの考えを述べなさい。

【問題2】

次の語群から4語以上を用いて、「現代のメディアリテラシー教材に求められる要素」について論じなさい。使用した語は、解答の文中で下線を引くこと。なお、同じ語を繰り返し使うことは妨げないが、別の語として数えることはできない。また、より多くの語を使えば使うほど高評価になるのではないことに注意すること。

(語群) SNS 個人情報 表現の自由 デジタルデバイド 詐欺 炎上 コミュニケーション フェイクニュース 自己成就 インタラクション

2023年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士
科目名		
理論情報学		

実施時期
春季
入試方式
一般入学試験

※問題用紙は4枚、解答用紙は3枚です。

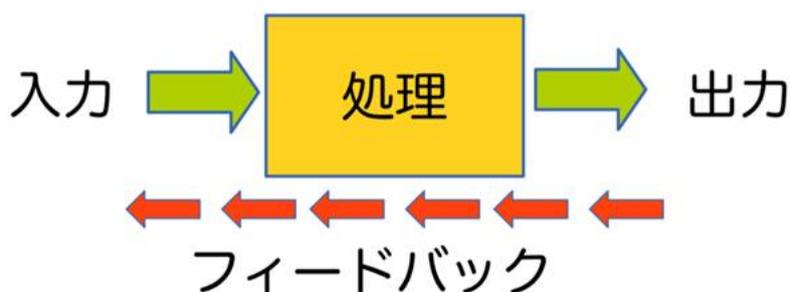
※問題1は解答用紙 1 枚、問題2は別の解答用紙2枚を使用し解答しなさい。解答する問題番号は問題番号欄に記入し、設問番号は解答の冒頭に記入すること。

以下の問題 2 問について解答せよ。

【問題 1】

情報システムとのインタラクションに関する設問(1)～(3)に答えよ。

(設問 1) 次の図は、情報システムの基本的なモデルである。入力→処理→出力 (→フィードバック→入力→処理→出力……) という連鎖の繰り返しにより情報処理を遂行することについて、「モデルに合致する具体的な操作例」を用いて説明せよ。



(設問 2) 画面の操作に関する法則として「フィッツの法則」と呼ばれる有名な法則がある。ある地点に置かれたマウスポインタを別の場所の対象物に移動させるというような状況を考える。このとき、フィッツの法則は、次の式で定義される。この式の持つ意味について簡潔に説明せよ。

$$T = a + b \log (1 + D/W)$$

ここで、 T , a , b , D , W の意味は下記のとおりである。

T : 動作を完了する平均時間

a : 装置の開始と停止にかかる時間

b : デバイスそのものの速度

D : 開始点から対象の中心点までの距離

W : 対象物の幅

2023年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
春季

科目名
理論情報学

入試方式
一般入学試験

(設問3) 広く利用されている Web アプリケーションでは、プログラムからデータを取得できるような Application Programming Interface (API) が用意されていることが多い。しかし、そのような API が用意されていない場合でも、ウェブスクレイピングと呼ばれる方法を用いれば、アプリケーションのデータをプログラムから利用することができる。ただし、ウェブスクレイピングを行う際には、技術的観点および法的観点の両側面から、留意しなければならないことがある。それらの留意点について説明せよ。

【問題 2】

ある IT 機器販売業社の各店舗で分散管理させていた月間販売実績報告データを統合して、関係データベース (RDB) システムを使ったデータベース化を検討することになったものとする。さらに、今後の経営戦略のシミュレーションに生かすために、オブジェクト指向設計に基づくシステム化を想定している。そのための基本的なクラス設計も併せて検討する。そこで、次のような CSV 形式のサンプルデータが与えられて、実験的な設計を行うこととなった。その際に必要な説明や仕様抜粋も示した。これらを前提にして、(1)~(3)の指示にしたがって解答しなさい。

[サンプルデータ]

店名,地域,店舗規模,商品名,分類,価格,仕入先名,種別,販売数

品川店,港区,5,PCZ,PC,161000,BigPC,メーカー,36

目白店,豊島区,2,PCZ,PC,161000,BigPC,メーカー,12

王子店,北区,4,PCZ,PC,161000,BigPC,メーカー,21

品川店,港区,5,ミニレット,タブレット,33000,N 電子,メーカー,42

目白店,豊島区,2,ミニレット,タブレット,33000,N 電子,メーカー,16

王子店,北区,4,ミニレット,タブレット,33000,N 電子,メーカー,29

品川店,港区,5,リアルノート,タブレット,42000,イマダ商事,卸,38

目白店,豊島区,2,リアルノート,タブレット,42000,イマダ商事,卸,18

王子店,北区,4,リアルノート,タブレット,42000,イマダ商事,卸,22

品川店,港区,5,3D エンジン,PC,195000,N 電子,メーカー,33

目白店,豊島区,2,3D エンジン,PC,195000,N 電子,メーカー,8

王子店,北区,4,3D エンジン,PC,195000,N 電子,メーカー,24

2023年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
春季

科目名
理論情報学

入試方式
一般入学試験

[上記データの説明]

- ◆このデータのデータ名は「月間販売状況」である。
- ◆このデータは先月のデータを集めて CSV 形式でその一部を出力したものである。
- ◆このデータの先頭行はフィールド名称の行である。
- ◆このサンプルデータを RDB 利用する際の主キーとなるフィールドは店名と商品名である。
- ◆各フィールドの説明（※[]内はデータの型を表す）
 - ・店名：店舗名称。同一名の店舗は存在しない。 [文字列]
 - ・地域：店舗が立地する地域名。 [文字列]
 - ・店舗規模：店舗にあるフロアの数 [整数]
 - ・商品名：販売した商品の名称（この会社での呼称）。同一名の商品は存在しない。 [文字列]
 - ・分類：商品の属するカテゴリー名。 [文字列]
 - ・価格：その商品の販売価格。同一商品は全店舗で同一価格。 [整数]
 - ・仕入先名：仕入先企業の名称（この会社での呼称）。 [文字列]
 - ・種別：仕入先の種別の識別子。「メーカー」か「卸」の2種のいずれかとする。 [文字列]
 - ・販売数：各店舗での当該商品が販売された数。 [整数]

[クラス設計のための仕様抜粋]

- ◆月間販売状況の各フィールドは、クラス設計時には何らかのクラスの属性に対応する。
- ◆販売数を除く、すべての属性はパブリックとする。
- ◆販売数を上書き、取得できる操作をそれぞれ設けるものとする。
- ◆同じ商品の仕入れ先は必ず同じ仕入先企業である。

設問(1) この CSV データを関係データベースの表とみたとき、この表に対して第 3 正規化までを実施した表を必要だけ作成せよ。表は、表題を表の上に記し、表の先頭行には各フィールドの名称を記せ。答案用紙の横罫線を生かして、表の外枠の縦線とフィールド区切りの縦線だけ描いて作成すること。表は横に複数個並べてもよい。なお、次のすべての条件を満たすこと。

- ・各表内においてレコードの順番は任意とする。
- ・各表内において空行（空のレコード）は不可とする。
- ・各表内のフィールドの順番はサンプルデータのフィールドの順とする。
- ・表題に使用できる文字列は、データ名かフィールド名とする。ただし、フィールド名の末尾に「名」の文字列が付されている場合にはそれらを除いた名称とする。

2023年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
春季

科目名
理論情報学

入試方式
一般入学試験

設問(2) これらの各表が前提としている関係スキームに基づいて UML のクラス図を作成せよ。文字以外の部分もフリーハンドで構わない。縦・横の各線も明記すること。なお、このクラス図の作成にあたっては、次の①～④の全条件を満たすこと。

- ①表題をクラス名とし、フィールド名を属性名とする。属性の可視性も上記説明を基に適切なものを付すこと。
- ②各クラスの属性のうち、他のクラスのインスタンスを識別する値をとる場合には、その属性を記さずに、そのインスタンスのクラスに関連付けるものとする。関連名は「参照」とすること。多重度も記すこと。
- ③各クラスの操作については、[クラス設計のための仕様抜粋]に現れた操作に対応するクラスに付すこと。操作名の記述は[クラス設計のための仕様抜粋]の対応箇所に現れた文言を使って図上で識別可能な表現とすること。引数は図中では不要である。操作が何段階かに分けられるときは、それらすべてを記すこと。対応する操作が1つもない場合は空欄とせよ。なお、操作における認証や権限などは考慮しなくてよい。
- ④関連端名、限定子、および②以外の関連付けの図示は不要である。

設問(3) 上記(2)の指示で作成したクラス図内の操作ごとに、クラス名と図中の操作名称を記し、それらごとに次の A)、B)の各指示に従って記せ。A)・B)の部分はそれぞれ 50 文字以内とする。

- A)操作の入力は何か。入力情報の型あるいはクラスも記せ。当該操作が属するクラスのインスタンスは省略せよ。
- B)どのような出力または状態変化となるか記せ。

2024年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
秋季

科目名
理論情報学

入試方式
一般入学試験

※問題用紙は4枚、解答用紙は3枚です。

※問題1の解答用紙は2枚、問題2の解答用紙は1枚です。解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

以下の問題2問について解答せよ。

【問題1】

ある情報系学会のポスターセッションにおいて、発表件数や参加者数が近年急減に増加したため、参加者名簿作成が手作業では追いつかなくなり、関係データベース(RDB)システムを使ったデータベース化を検討することになったものとする。さらに、オブジェクト指向プログラミングによる実装も想定しており、そのためのクラス設計もあわせて検討する。そこで、次のようなCSV形式のサンプルデータが与えられて、実験的な設計を行うこととなった。その際に必要な説明や仕様抜粋も示した。これらを前提にして、設問(1)～(3)の指示にしたがって解答しなさい。

[サンプルデータ]

会員 ID, 参加者名, 発表者フラグ, セッション名, 時間帯, エリア ID, フロア一名
g567, 山村一, 0, CG, 1, A1, 総合ホール
g808, 谷里子, 0, IoT, 1, A2, 総合ホール
s025, 木田公三, 0, AI と社会, 2, B2, 本館ロビー
s113, 川下りん, 0, AI, 2, A1, 総合ホール
g567, 山村一, 0, ビッグデータ, 3, A2, 総合ホール
g808, 谷里子, 0, IoT, 1, A2, 総合ホール
s025, 木田公三, 0, AI, 2, A1, 総合ホール
s113, 川下りん, 0, 応用, 2, B1, 本館ロビー

[上記サンプルデータの説明]

- ◆このデータのデータ名は「参加者名簿」とする。
- ◆このデータは現在運用中の表イメージのデータをCSV形式でその一部を出力したものである。
- ◆このデータの先頭行はフィールド名称の行である。
- ◆このデータをRDB利用する際の主キーとなるフィールドは会員IDとセッション名である。
- ◆各フィールドの説明は次の通りである。(※ []内はデータの型を表す)
 - ・会員ID: 参加者の学会における会員識別子 [文字列]
 - ・参加者名: 参加者の氏名 [文字列]

2024年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
秋季

科目名
理論情報学

入試方式
一般入学試験

- ・発表者フラグ：対象セッションで発表者である場合は1、発表者でない場合は0、初期値は0 [整数]
- ・セッション名：セッションの名称 [文字列]
 - ※ セッションについては同じエリアでも時間帯が異なると別のセッションが実施されている。
- ・幹事名：セッションの幹事の氏名 [文字列]
- ・時間帯：開催時間帯を AM10:00～AM11:50 を1、PM1:00～PM2:50 を2、PM3:00～PM4:50 を3として表した時間帯番号 [整数]
- ・エリア ID：ポスター展示エリアごとに割り振られた識別名称 [文字列]
- ・フロアー名：ホスター展示エリアが設置されているフロアーの名称 [文字列]

[クラス設計のための仕様抜粋]

- ◆参加者名簿の各フィールドは、クラス設計時には何らかのクラスの属性に対応する。
- ◆各クラスのすべての属性はパブリックとする。
- ◆参加しない会員のデータは考慮しないこととする。
- ◆発表者フラグを修正できる操作を設けるものとする。
- ◆セッション名と時間帯を入力するとその時間帯にセッションが実施されていれば1、されていない場合は0を返す操作を設けるものとする。
- ◆各セッションは必ず1箇所の発表場所のエリアが割り当てられている。
- ◆1つの発表場所のエリアは時間帯が異なることで、複数の発表セッションが割り当てられている。

設問(1) この CSV データを関係データベースの表とみたとき、この表のデータに対して第3正規化までを実施した表を必要なだけ作成せよ。それらの表は、表題を表の上に記し、表の先頭行には各フィールドの名称を記せ。答案用紙の横罫線を利用して、表の外枠の縦線とフィールド区切りの縦線だけ描いて作成すること。表は横に複数個並べてもよい。なお、次のすべての条件を満たすこと。

- ・各表内においてレコードの順番は任意とする。
- ・各表内において空行（空のレコード）は不可とする。
- ・各表内のフィールドの順番はサンプルデータのフィールドの順とする。
- ・表題に使用できる文字列は、データ名かフィールド名とする。ただし、フィールド名の末尾に「番号」「ID」「名」の文字列が付されている場合にはそれらを除いた名称とする。

設問(2) これらの各表が前提としている関係スキームに基づいて UML のクラス図を作成せよ。文字以外の部分もフリーハンドで構わない。縦・横の各線も明記すること。なお、このクラス図の作成にあたっては、次の①～④の全条件を満たすこと。

2024年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
秋季

科目名
理論情報学

入試方式
一般入学試験

-
- ①各表題をそれぞれクラス名とし、フィールド名を属性名とする。属性の可視性も上記説明を基に適切なものを付すこと。
 - ②各クラスの属性のうち、他のクラスのインスタンスを識別する値をとる場合には、その属性を記さずに、そのインスタンスのクラスに関連付けるものとする。その際の関連名は「参照」とすること。その「参照」する主語の側のクラスからの矢印で記すものとする。多重度も記すこと。
 - ③各クラスの操作については、ユースケース例に現れた操作に対応するクラスに付すこと。操作名の記述はユースケース例の対応箇所に現れた文言を使って図上で識別可能な表現すること。引数は図中では不要である。操作が何段階かに分けられるときは、それらのすべてを記すこと。対応する操作が1つもない場合は空欄とせよ。なお、操作における認証や権限などは考慮しなくてよい。
 - ④関連端名、限定子、および②以外の関連付けの図示は不要である。

設問(3) 上記の設問(2)の指示によって作成したクラス図内の操作ごとに、クラス名と図中の操作名称を記し、それらごとに次のA)、B)の各指示に従って記せ。A)、B)の各解答はそれぞれ50文字以内とする。

- A) 操作の入力は何か。入力情報の型やクラスも記せ。当該操作が属するクラスのインスタンスは省略せよ。
- B) どのような出力または状態変化となるか記せ。

2024年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
秋季

科目名
理論情報学

入試方式
一般入学試験

【問題 2】

右のような MIPS のアセンブリプログラムがある。仮に全ての命令のクロックサイクル数が 30×10^9 だと仮定した場合に以下の設問に答えよ。

設問 (1)

このプログラムをクロック周波数 2GHz のコンピュータ上で実行した場合の CPU 時間を答えよ。

設問 (2)

このプログラムをクロック周波数 1.5GHz のコンピュータ上で実行した場合、2GHz のコンピュータと同じ CPU 時間にするためにはクロックサイクル数を何倍にすればよいか答えよ。

設問 (3)

このプログラムを最後まで実行した場合、最後に z のアドレスに保持されている値を答えよ。

```
.data
x: .word 10 20 30 40
y: .word 4
z: .word 0

.text
.globl main
main:
    la $s0 x
    la $t0 y
    lw $s1 0($t0)

    li $s2 0

loop:
    ble $s1 $zero brk
    lw $s3 0($s0)
    add $s2 $s2 $s3
    addi $s0 4
    addi $s1 $s1 -1
    j loop

brk:
    la $s4 z
    sw $s2 0($s4)
    jr $ra
```

本アセンブリ言語の命令形式と内容

命令	内容
la R1 address	R1 = address
lw R1 address	R1 = *address
li R1 immediate	R1 = immediate
add R1 R2 R3	R1 = R2 + R3
addi R1 R2 immediate	R1 = R2 + immediate
ble R1 R2 label	Jump label if R1 ≤ R2
j label	Jump label
sw R1 address	*address = R1

2023年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

科目名
実践情報学

実施時期
春季

入試方式
一般入学試験

※問題用紙は1枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

メタバースについて、以下の2つの質問に解答しなさい。

問1 メタバースを支える重要なテクノロジーとして、AR、MR、VRがある。3つの技術について600字以上800字以内で簡潔に説明しなさい。

問2 メタバースにおけるアバターの活動の意義と課題について600字程度であなたの意見を述べなさい。

2024年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
秋季

科目名
実践情報学

入試方式
一般入学試験

※問題用紙は1枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

DX (Digital Transformation)は、スウェーデンの研究者、エリック・ストルターマンが2004年に唱えた際の概念であり、デジタル技術で人々の生活や人生を豊かにすることという意味で用いられている。日本では主として経済産業省がDXという概念を、主としてデジタル技術を用いた企業改革を意味する概念として提唱し、その意味でDXは世間に広く知られるようになった。しかし、今日では、さらに地域DX、行政DX、教育DXなど、さまざまな領域でDXの必要性が提唱されている。

そこで、以下の2問の質問に答えなさい。

問1 DXの推進においてAI(人工知能)の利活用についてその意義と課題について、600字程度であなたの意見を述べなさい。

問2 これからの日本社会の在り方を考えるとき、以下に提示した3つの用語を文中に用いて、あなたが重要と考えるDXの在り方について800字程度で述べなさい。

<用語>

Society 5.0 データサイエンス セキュリティ

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

科目名
実践情報学

実施時期
春季

入試方式
一般入学試験

※問題用紙は1枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

情報システムの社会インフラ化が進み、スループットなどへの要求が高くなったことでエッジコンピューティングに期待が寄せられている。しかし、単にクラウドコンピューティングをエッジコンピューティングに置き換えれば自社システムが高度化するわけではなく、導入に際しては注意が必要である。こうした状況を踏まえて、以下の2問について解答しなさい。

【問題1】

クラウドコンピューティングと比較したときのエッジコンピューティングの長所と短所について、800字程度でまとめなさい。

【問題2】

情報資源が利用者に近い場所に配置されているという意味では、オンプレミスシステムも同じ性質を持っている。従来型のオンプレミスシステムとエッジコンピューティングの違いについて、600字程度で論じなさい。

2023年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
秋季

科目名
小論文

入試方式
社会人特別入学試験

※問題用紙は2枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

次の文章は、政府が2022年6月に閣議決定した「デジタル社会の実現に向けた重点計画」のなかで「デジタル化による地域の活性化」について述べた部分である。この文章を読んで、下記の問題に解答しなさい。

以下、本文 32 行（非公開）

（出典：政府閣議決定「デジタル社会の実現に向けた重点計画」令和4年（2022年）6月7日）

問1 下線部①の「国民や政策ニーズの変化に迅速に対応すべく効果的にデータを収集・活用することができていない」であることに対して、この文章ではどのような取組が必要だと言っているか、300字程度で説明しなさい。

問2 この文章が地域の活性化のための政策として挙げているもののなかで、あなたが最も推進すべきだと考える政策の一つを選び、その理由と具体的な進め方について論じなさい。

2023年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
春季

科目名
小論文

入試方式
社会人特別入学試験

※問題用紙は2枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

次の文章を読んで、下記の問題に解答しなさい。

以下、本文 23 行（非公開）

（出典：日本経済新聞（社説）「バランスの取れた AI の活用ルールを」 2021 年 5 月 19 日）

問1 下線部①の「AI のリスク管理」に関する、日米と EU の考え方の違いについて、本文の内容を踏まえて 300 字程度で説明しなさい。

問2 AI について懸念されているリスクのなかで、あなたが最も重要だと考えるものをひとつあげて、そのリスクに対して、技術面または制度面においてどのような対応をすべきかについて論じなさい。

2024年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
秋季

科目名
小論文

入試方式
社会人特別入学試験

※問題用紙は3枚、解答用紙は3枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

次の文章は、総務省情報通信審議会が、2023年6月23日に最終答申を出した「2030年頃を見据えた情報通信政策の在り方」（令和3年9月30日諮問第26号）の一節である。下記の文章を読んで、下記の各問いに解答しなさい。

以下、本文 53 行（非公開）

問1 下線部(1)を踏まえ、日本政府はデータの利活用に向けていかなる政策を講じてきたか、本文の内容を踏まえ 200 字程度で説明しなさい。

問2 下線部(2)について、米国、欧州、中国の規制に関する考え方の相違を 200 字程度で要約しなさい。

問3 2030年の来るべき未来の姿を描き、そこからバックキャストすることを通じて、日本が講じるべき情報通信政策についてのあなたの考えを論じなさい。字数は問わない。

2024年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
春季

科目名
小論文

入試方式
社会人特別入学試験

※問題用紙は2枚、解答用紙は3枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

次の文章は、AI の ELSI に関するガバナンスのあり方を論じた一節である。下記の文章を読んで、下記の各問に解答しなさい。

以下、本文 26 行（非公開）

（出典） 江間有沙「AI 倫理の実装をめぐる課題」西垣通編『AI・ロボットと共存の倫理』（岩波書店、2022 年）201～203 頁

問 1 下線部(1)について、シンガポール政府が公開した AI ガバナンスフレームワークの概要を 150 字程度で説明しなさい。

問 2 下線部(2)について、ハードローとソフトローについての一般的なメリット・デメリットを 200 字程度で説明しなさい。

問 3 公平性に配慮した AI 倫理に関する諸原則と、それを実装するためのガバナンスのあり方について、あなたの考えを述べなさい。字数は問わない。

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
秋季

科目名
小論文

入試方式
社会人特別入学試験

※問題用紙は3枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

次の課題文を読んで、下記の問に解答しなさい。

以下、本文 54 行（非公開）

出典：平野 晋 『ロボット法：AI とヒトの共生にむけて（増補第2版）』 iii, v～vii 頁（弘文堂，2024年）。

【問題1】

AI の開発や利活用には、なぜ理工学的な研究教育（「STEM ステム」といわれる）だけでは足りずに、人文社会科学的研究教育（「ELSI エルシー」といわれる）も必要なのか。課題文に基づき、ELSI も必要な理由や根拠や具体例を示しなさい。

【問題2】

課題文に記されている AI の開発や利活用に ELSI も必要な理由や根拠、具体例以外に、あなた自身が考える、AI の開発や利活用に ELSI も必要な理由や根拠や具体例について述べなさい。

2025年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
国際情報	国際情報	修士

実施時期
春季

科目名
小論文

入試方式
社会人特別入学試験

※問題用紙は2枚、解答用紙は2枚です。

※解答する問題ごとに別の解答用紙を使用し、解答する問題番号を問題番号欄に記入すること。

次の文章を読んで、下記の問に解答しなさい。

以下、本文 29 行（非公開）

（出典）飯尾淳「サイバーフィジカル デジタル時代を「生き抜く」エンジニアの基礎教養」森北出版、2022 年、2～3 頁。下線は出題者が追加

【問題 1】

下線部について、現在の社会で実現されている、サービスや事業の「システム化」の具体例を示しなさい。

【問題 2】

超スマート社会の実現に向けて、どのような整備が必要となるか、技術面、社会制度面等、さまざまな観点からの考察を加え、あなたの考えを述べなさい。字数は問いません。